

令和5年度南城市幼小連携事業

【知念小学校1年生授業参観及び振り返り（意見交換）記録簿】

- 1 日 時 令和5年 4月27日（木）
- 2 場 所 南城市立知念小学校及び図書館
- 3 授業者 1年1組 金城 愛 1年2組 稲福 奈央
- 4 参加者 園長3名 主任2名 保育者3名 行政4名 計13名 （午後13名）

5 授業者の振り返り

ぎょう虫セロファン回収日が重なり、パタパタしていた。登校後やることを黒板に掲示し、朝の身支度をゆったりと時間をかけて行っている。アサガオの芽が出ていたとの報告があり、生長を喜んでた。のんびりタイムでは、今年度は8:20までのんびりタイムの時間を延ばすことでウサギと触れ合い仲良くなる機会を設けることができた。

なかよしタイムでは、踊ったりジャンケンを行い楽しい雰囲気の中、スムーズな流れで実施できるようにしているが、計画通りいかなかった。

今日の音楽の授業で行った貨物列車は園でもやっている様で、子ども達が楽しく参加。こいのぼりも楽しそうに歌っている。ひらいたひらいたは、学校のビオトープにも咲いているが、子ども達がそれを知っているか確認したいと思う。日々、これでいいのかと思いながらやっている。

6 授業参観シートの視点から意見交換

①一年生が楽しく過ごしている場面（成長を感じる場面）

（保育者）

- ・コマ回しの場面で、1～100までを皆で数えている姿がとても微笑ましかった。
- ・絵本の読み聞かせや歌の時間に教師の前に集まる場面など、自分の席からなかなか離れない子がいて、「大丈夫？」など頭をなでる等、やさしく接している姿が見られた。
- ・自分の意見をしっかり伝えていたので、成長を感じた。授業に意欲的に参加し、1年生を楽しんでいる様子が伺えた。
- ・「何していたの？」の問いかけに「ウサギをみていた」と返答する子がいて、園のウサギは死んでしまったので、小学校でウサギの世話ができる環境なのでよかった。また、どの子も楽しそう、いろいろな子の声が聞けてよかった。

②教室の環境や教師の援助でよかったところ

（保育者）

- ・先生達が協力し合って、子ども達の声聞きながら授業を進めていたのでよかった。
- ・トイレのスリッパを揃えるなどトイレの使い方がとてもよい。
- ・スタートカリキュラムの日案を準備していただき、とても参観しやすかった。
- ・部屋や廊下が広々としていて、伸び伸びと遊んでいた。
- ・中庭では、ウサギがたわむれていて温かさを感じた。
- ・1組の支援児は集団から何度も離れていたが、担任や支援員が自然体で見守る姿がとてもよかった。

- ・ 1組の男児がずっと椅子から離れられずにいたが、途中より担任の問いかけや子ども達の声かけに反応し、その後、自分から皆の中に入っていった。
- ・ 電子黒板の活用は、時間のカウント（3分前など）今の子ども達に合った教材機器であり楽しく授業に参加ができるためとてもよい。また校歌を歌った後、電子黒板を見ながら校歌ダンスを踊り、とても効果的な方法であった。
- ・ コマや折り紙など園で馴染みのある教材を使用、配置していたのでよかった。

③その他（気づいたことや感想）

（1年生担任より）

- ・ 給食の配膳が上手でとても助かっている。食事分量も適量を入れている。

（保育者）

- ・ 幼小連携をすることで、小学校の環境、和式トイレがあるがわかり、保護者の方へ伝えることができる。
- ・ 1組と2組の水筒の保管の仕方が違ったが、1組は机のフックにひもをかけて保管、2組は水筒のひもを水筒に巻きロッカーの上に保管していた。2組の保管の場合、園でも共通していることなのでよかった。
- ・ 貨物列車のルールを変えると、新たな楽しみが増えると思うので、ぜひルールを変えて行くといいなと思う。

